



会社の数字(B/S P/L)解析トレーニング [増補 3訂版]

●受講期間 2ヵ月

●受講料 15,400円

マルチデバイス対応

■テキスト2冊(Webテキストも閲覧可) ■サブテキスト(会社の数字ハンドブック)1冊

■添削レポート2回(Web提出可)

BS、PLの仕組みを基本から理解し、実際に決算書を体系的に読めるようにするための入門講座です。

「収益性」「活動性」「成長性」「安全性」「生産性」の基本的考えや計算法をバランスよく紹介。自社やライバル会社の財務内容の全体像を評価するための方法を解説します。

増補3訂版では、日本基準とIFRS国際会計基準による決算書の違い、BSの資本の部(純資産)の内容、キャッシュフロー計算書なども紹介します。



※ テキストはインターネットで閲覧できます。Web提出には「Microsoft Word」が必要です。

●第1単元

会社の数字解析の 基本ルール [基礎編]

- ・決算書(BS、PL)は経営情報の宝庫
- ・会社の数字解析の目的とねらい
- ・貸借対照表(BS)の読み方の急所
- ・貸借対照表を分解してみよう
- ・資産・負債・純資産の中身は何か
- ・純資産に表示されている内容
- ・損益計算書(PL)の読み方の急所
- ・会社の現状の正確なとらえ方
- ・基本は儲かっているかどうかの評価
- ・時系列で会社の数字を解析する …他

●第2単元

数字解析でわかる 収益改善の急所 [実践編]

- ・いくら使って、いくら儲けたか
- ・BSとPLを関連づけて収益性を評価する
- ・利益率(収益性)と回転率(活動性)
- ・ROAとROEの計算と評価の仕方
- ・資本利益率で経営の効率性を読む
- ・資本回転率で資本の使い方を見る
- ・会社の成長性を読む指標は何か
- ・BSによる古典的な安全性の評価
- ・キャッシュフロー計算書を新たな武器に
- ・会社の資金繰りは大丈夫か …他

●サブテキスト

会社の数字ハンドブック

- ・会社の数字の常識
(給料・賞与・法定福利費・残業代)
- ・会社の収益(売上高・営業外収益)
- ・会社の費用
(売上原価・販売費・管理費…他)
- ・資産(売掛金・棚卸資産・土地・建物…他)
- ・負債(買掛金・借入金)
- ・純資産
- ・製造原価(材料費・労務費・経費)

オンラインでもオフラインでも学習できる！(すべての学習方法に対応)

※カリキュラム・講座内容などは改訂や変更になる場合があります。